

茨城県在宅歯科医療連携室

水戸市見和2丁目292番地 茨城県歯科医師会館内
TEL 029-215-2176 FAX 029-253-1075
E-mail renkeisitu@ibasikai.or.jp

茨 城県と茨城県歯科医師会は、平成24年1月、水戸の歯科医師会館内に茨城県在宅歯科医療連携室を設置しました。茨城県より訪問歯科診療のための在宅歯科診療機器の整備をしていただき、訪問歯科協力医のもと、窓口を三元化し、市民の皆様へ利便性を提供しようとしたのです。寝たきり等で通院による歯科治療が困難な方と、訪問治療を行う先生との橋渡しをします。

茨城県の総人口は今年7月現在、約294・6万人で、このうち65歳以上の方は約69万人23・6%で、平成13年17%、17年19%、20年21・2%と漸増し、確実に高齢化が進んでいることがわかります。また、高齢化世帯も平成22年の31・4万世帯から、平成32年には40・3万世帯へと約1・3倍となる見込みで、これは一般世帯数の伸びを大きく上回る予想されています。要支援・要介護者数の増加も続いている、第1号被保険者に占める認定率の割合(要介護認定率)も、平成12年10月から平成23年10月までの11年間で、8・1%から14・0%と約6%も増加しました。

このような現況から、在宅等での治療希望者は多いと思われますが、ある高齢障害者病院の調査では、入院患者152名(70歳土15歳)のうち、歯科医師が診て歯科治療が必要な方は139名、92%にも上ったのに対し、実際に治療を受けていたのがわずか3名という結果があります。これは、ご高齢や障害者の方は自ら訴えにくいこと、ご家族の理解が得られないこと、また病院内に歯科が少ないことなどが原因として考えられます。医科の医療費が65歳以上で最高になっているのに対し、歯科では逆に低下しているのもこのような理由からかもしません。寝たきりなどで通院が困難な方が適切な治療を受け、口から食べる喜びを味わい、また適切な口腔ケアにより誤嚥性肺炎等を予防するためには、周囲の方々の関心と理解が必要です。

訪問歯科診療についてのご相談や、治療を希望される方は、上記「在宅歯科医療連携室」まで、電話、FAX、またはEメールにてお気軽にお問い合わせください。全身状態、お口の状態などをお聞きし訪問診療が必要な方には、最寄りの茨城県歯科医師会会員で訪問診療協力医の先生をご紹介いたします。かかりつけ歯科医が訪問診療協力医の場合は、その先生を優先して紹介いたします。現在、県内全域で349名(339医療機関)の歯科医師会会員が協力医として登録されており、茨城県歯科医師会ホームページでもご覧になれます。今年1月から8月までに、合計240件の相談、問い合わせがあり、そのうち75件の紹介をしました。

●次回掲載予定日は**12月18日**です。 茨城県歯科医師会は設立100周年、これからも皆様の健康のため活動します

茨城新聞2012/10/1



社団法人 茨城県歯科医師会
Ibaraki Dental Association

<http://www.ibasikai.or.jp/>

茨城県歯科医師会

検索



ご意見、ご感想をメールにてお寄せください。
opinion@ibasikai.or.jp